

繊維ロープの取扱説明書

日本繊維ロープ工業組合監修

ご使用前に、この取扱説明書を**必ずお読みください**。内容をよくご理解いただいたうえで、ご使用下さい。
また、必要と思われる部署や職場には必ず配布し、必要な場合はいつでも参照できるように、**大切に保管**してください。

この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の3段階に区分しています。

 危険	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険が高いと考えられる場合。
 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が考えられる場合。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が考えられる場合、及び物的損害のみの発生が考えられる場合。

1. 繊維ロープの選定と使用にあたって

 危険	<ul style="list-style-type: none">・メーカー等と相談し、用途や使用方法に適したロープを選定し、使用してください。使用に際しては、製品ラベル、カタログ等を見て、規格を確認し、用途にあわせて選定御使用願います。・身体確保に使用するロープの選定は、必ずメーカーにご相談下さい。
---	---

 警告	<ul style="list-style-type: none">・長期在庫、中古ロープの使用にあたっては、ロープの状態を良く点検し疑問のある場合はメーカー等にご相談下さい。
---	--

2. 積み降ろし、運搬上の注意

 危険	<ul style="list-style-type: none">・積み降ろしの場合、製品質量を確認し、容量が大きいクレーン、ホイスト、フォークリフト等を使用して下さい。・梱包のロープ及びバンドを絶対に吊らないで下さい。
---	--

 警告	<ul style="list-style-type: none">・ロープを積み降ろしたり運搬するときには、丁寧に扱い、荷台から落としたり鋭角なものに当たらないようにして下さい。また地面にひきづったり、ころがしたりしないで下さい。ロープが傷つき、強度低下を起こします。
---	---

3. 保管

 警告	<ul style="list-style-type: none">・ロープを保管するときに、直射日光があたらない屋内で、熱源、化学薬品、有機溶剤などから充分離し、高温多湿をさけ風通しのよい場所にパレットなど敷いて保管して下さい。・ロープは、紫外線、熱、化学薬品、溶剤、吸湿等の影響で強度低下することがあります。
---	---

 注意	<ul style="list-style-type: none">・ロープは荷崩れの危険のないように保管して下さい。
---	---

4. 解梱とロープの引き出し

 警告	<ul style="list-style-type: none">・ワイヤーストランド及びワイヤーロープの入ったロープを引き出す場合はロープのハネに注意して下さい。・ロープを引き出す場合は、ロープをターンテーブル又はスリフトに乗せて回転させながら外側から引き出して下さい。引き出しを誤るとロープの撚りが変化しねじれ、キンク等ロープ性能を低下させトラブルのもとになります。
---	---

 注意	<ul style="list-style-type: none">・解梱のときハサミ、カッター等でロープを傷つけないよう充分注意して下さい。
---	---

5. ロープ使用上の注意

 危険	<ul style="list-style-type: none">・荷重が掛かっているロープの上に立ったり、またいだり、ロープの延長線上での作業は、絶対に行わないで下さい。ロープが切断した場合、反動が生じ非常に危険です。・結び、キンクのあるロープは、強度が低下していますので使用しないで下さい。・鋭い角や、荒い面を持つものとロープを擦れさせないようにして下さい。とくに鋭い角部にかけて張力を与えると切断する場合があります。
---	--

 注意	<ul style="list-style-type: none">・化学薬品及び、熱に近づけたり接触するような場所では使用しないで下さい。変質・溶融・溶解したものは、性能劣化しています。・安全率の取り方には充分注意し、過荷重や急激な衝撃荷重を掛けないで下さい。・ロープはネジレが入らないように使用して下さい。ネジレが入った状態で使用すると、強力が低下します。・ロープは種類によって伸びが異なります。伸びが異なるロープの併用は避けて下さい。
---	---

6. 切断、ロープの端末処理

 危険	<ul style="list-style-type: none">・ワイヤーストランド及びワイヤーロープの入ったロープの切断は、切断箇所の両端をシーリングし、ロープを固定した後切断して下さい。とくに、グラインダーカッターを使用する場合は、保護眼鏡を着用して下さい。
---	---

 警告	<ul style="list-style-type: none">・端末処理・スプライス加工は正しい方法で熟練者が行って下さい。
---	---

 注意	<ul style="list-style-type: none">・切断箇所の両端をテープなどで巻き、ロープを固定して切断して下さい。
---	--

7. 収納

 警告	<ul style="list-style-type: none">・保管と同様直射日光、雨露の当たらない屋内に収納し、やむを得ず屋外に収納する場合はシート等をかけて下さい。・高温多湿になる場所、化学薬品類がある場所も避けて下さい。
---	---

 注意	<ul style="list-style-type: none">・撚りが入らないよう巻き取るか折りたたんで下さい。もし撚りがはいったなら撚りを抜いてから収納して下さい。次に使用するときキンク発生の原因になります。
---	--

8. 保守・点検

 警告	<ul style="list-style-type: none">・ロープは消耗品です。必ず日常点検、定期点検を実施し、損耗の程度を常に把握し使用して下さい。 <ol style="list-style-type: none">1. 摩耗の程度2. 切断箇所の有無3. キンク等の状況確認4. 熱による溶融5. アイ加工の抜け、傷等
---	---

9. 廃棄と取替え

 危険	<ul style="list-style-type: none">・保守、点検により損傷の大きいロープは、使用しないで下さい。続けて使用しますと大きな事故につながり大変危険です。早めの取り換えが危険をなくします。
---	---

 注意	<ul style="list-style-type: none">・ロープを燃やした場合、高温、黒煙が発生します。燃焼時に有毒なガスを発生することがありますので燃やさないで下さい。
---	---